

第 20 回記念関東草野球リーグ選手権大会

開催要項

1 主 催 関東草野球連盟

2 後 援 スポーツニッポン新聞社、西武ドーム、QVCマリンフィールド、ミズノ(株)、ナガセケンコー(株)

3 期 日

<土曜大会>

通常リーグ:平成 24 年 4 月 14 日(土)開幕～10 月 20 日(土)までの毎週土曜日開催

プレーオフ:平成 24 年 10 月 27 日(土) (予定) ※日程が変更となる場合もあります

優 勝 戦:平成 24 年 11 月以降の土曜日 (予定) ※日程が変更となる場合もあります

<日曜大会>

通常リーグ:平成 24 年 4 月 15 日(日)開幕～10 月 21 日(日)までの毎週日曜日開催

プレーオフ:平成 24 年 10 月 28 日(日) (予定) ※日程が変更となる場合もあります

優 勝 戦:平成 24 年 11 月以降の土曜・日曜の連続 2 日間 (予定) ※日程が変更となる場合もあります

※なお、8 月 11 日(土)、8 月 12 日(日)と 8 月 18 日(土)、8 月 19 日(日)の 4 日間は
お盆スケジュールにつき、お休みとなります。

	年間スケジュール	おおよその目安
4 月	第 1 節	
5 月	第 2 節	
6 月	第 3 節	
7 月	第 4 節	↑ 5 試合消化
8 月	第 5 節	
9 月	第 6 節	
10 月	第 7 節	↑ 10 試合消化
	プレーオフ	
11 月	各階級優勝戦(予定)	

4 会 場 松戸・柏・吉川・三郷・大宮・浦和・多摩川・横浜・茨城南部・その他など大会本部が指定する会場

5 優 勝 戦 11 月以降の土曜・日曜の連続 2 日間開催 (予定)

6 試 合 方 式 総当りリーグ戦形式 1 チーム年間 10 試合前後を予定

7 リーグ全体図 土曜大会:1 部、2 部、3 部の 3 階級制 ※4 部新設の場合もあります

日曜大会:特別部、1 部、2 部、3 部、4 部、5 部、6 部の 7 階級制 ※7 部新設の場合もあります

- 各階級 1 グループを 11 チームで編成し、その中で総当りリーグ戦を行う。(一部変則の場合もあり)
- 日曜大会特別部及び土曜大会 1 部に関しては、1 グループを 6 チームで編成(予定)。その中で総当りリーグ戦に加え、もう一方のグループのチームとの交流戦 5 試合を行う。
- 通常リーグ戦をレギュラーシーズン、優勝戦出場チーム決定戦のことをプレーオフと称します。
- 各階級で優勝戦(1 試合)を行う。グループ編成が 3 グループ以上ある階級は、優勝戦進出 2 チームを決める決定戦(プレーオフ)を行う。優勝戦進出チームの決定方法は大会本部が定める日程(1 日)に各グループの優勝チーム同士で試合によって決定する。(日程・組み合わせ・要項等の詳細は大会本部から後日該当チームに通知いたします)ただし、大会本部が定めた日程が雨天やグラウンドコンディション不良等で試合が行えなかった場合、抽選など他の方法で優勝戦進出 2 チームを決定するものとします。(詳細はプレーオフの中止が決定後に該当チームに通知します)また、グループ編成が 2 グループの階級はそれぞれのグループ優勝チームが優勝戦に進出する。(注:レギュラーシーズン期間が天候不良などで中止が続いた場合はプレーオフなどを行わず、レギュラーシーズンの成績で優勝戦に進出する 2 チームを決める場合もあります。その場合は別途該当チームに連絡いたします)
- プレーオフ及び優勝戦は大会本部の指定する日付、時間、会場で行います。また、日曜大会の優勝戦は土曜日に行う場合があります。(例年ですと、日曜大会 4・5・6 部が土曜日開催となります)
- また、8 月最終週までに 6 回以上、9 月最終週までに 8 回以上の試合希望がない場合、残りの試合はすべて不戦敗として処理させていただきますのでご注意ください。よって、その時点でたとえ成績的に優勝戦進出の可能性が残っている場合でも優勝戦進出の権利はなくなります。
- 各階級各グループ上位 3 チームと下位 3 チームについては、基本的に翌年自動入れ替えとする。なお、特別部と 1 部の間については自動入れ替えを採用せず、大会本部の判断で入れ替えとします。
- また、各階級の優勝戦に進出した 2 チーム(グループ優勝ではありません)は翌年継続出場の場合、2 階級昇格の部での参加とする。(ただし、2 部は 1 階級昇格、1 部は上記の通り。なお、3 部については大会本部の判断により 1 階級昇格の場合があります)
- 各階級の順位決定方法は「勝ち点制」を採用し、勝ち 2 点、引き分け 1 点、負け 0 点とする。勝ち点と同じ場合は失点が少ないチームを上位とします。(得失点差ではありません。ご注意ください)
- 勝ち点、失点と同じ場合、直接対決で勝利したチームを成績上位とします。また、その場合で直接対決も引き分けで終わっている時は双方同順位とします。ただしその際、プレーオフ進出など次の試合へ進むチームを決めるために順位を決定する必要がある場合に限り、双方同順位とはせず、抽選にて順位を決定します。

試合の進め方

1. 大会本部への連絡

- ① 毎週火曜日の午後 11:00(厳守)までにその週の週末に試合が出来る場合のみ、試合希望届を下記 FAX 番号まで FAX してください。

大会本部FAX 020-4622-6323

※なお、上記 FAX 番号へは、コンビニの FAX および一部 FAX からは送れない場合がありますので、その場合は 042-741-9899 まで FAX してください。

- ② FAX は裏表間違えて送らないように十分注意をしてください。裏表間違えて送ったことによるトラブル(その週の試合を組むことが出来ない、試合希望届の回数にカウントされない等)に関して大会本部は一切の責任を負いません。
- ③ 「試合希望届」は丁寧に濃く書くようにしてください。
- ④ なお、一度提出した試合希望届は、火曜日の午後 11:00 以降は一切取り消しはできません。

2. 試合時間・会場・対戦カードの確定

- ① 各チームから FAX で送られてきた試合希望届を元に試合確定作業を行います。
- ② 水曜日午後 11:00 以降、各階級専用のテレホンサービスにて、確定した試合の対戦カード・会場・時間をテープでご案内いたしますので、自チームの試合の有無を確認してください。

3. 試合会場地図受け取り

- ① 試合確定後、大会本部から週末の試合があるチームの代表 FAX 番号宛に試合会場の地図を FAX します。
- ② 試合があるチームで木曜日中に FAX が届かない場合、お手数ですが大会スタッフまでご一報ください。
- ③ なお、一度行かれたことのある会場につきましては、FAX いたしませんのでご注意ください。
- ④ 大宮健保、サンケイスポーツセンター、秋ヶ瀬公園につきましては、パンフレット掲載の地図をご参照ください。

4. 試 合

- ① 各チーム試合会場地図を参照し、遅くとも試合開始時刻の 30 分前には会場入りしてください。
- ② 試合球として新型タイプのナガセケンコーボール A 号(新品相当)を 2 個用意し、試合前に審判に提出してください。その後、審判の指示に従い試合を行います。試合終了後は「スコアカード」に得点経過を記入後、相手チームと審判にサインをもらってください。なお、試合終了後は自由解散となります。

5. スコアカードの提出

- ① 「スコアカード」は、勝敗に関わらず、試合翌日までに大会本部まで FAX(上記 FAX 番号宛)してください。
- ② 「スコアカード」は丁寧に濃く書くようにしてください。
- ③ 試合で活躍した選手、特記事項などできるだけ詳しくご記入ください。大会 HP 上で取り上げる場合があります。

6. 試合結果速報

- ① 各チームから FAX された「スコアカード」をもとにホームページ上で試合結果の速報をいたします。
(ホームページアドレス <http://www.kusayakyu.com> にて掲載)

7. 雨天時の連絡

- ① 雨天またはグラウンドコンディション不良で、試合を行うか中止するか、もしくは現在の状況を試合当日早朝、大会本部が決定します。天候による自己判断は絶対にしないでください。

- ②判断時間は、一部の試合を除き、午前 6 時 30 分以降決定です。
- ③試合当日の開催か中止かは、各階級専用のテレホンサービスにて午前 6 時 30 分以降にテプでご案内いたします。なお、午前 6 時 30 分より前にお問い合わせいただいてもお答えできませんので、午前 6 時 30 分より前のお電話はご遠慮ください。
- ④試合前日午後 8 時までに大会本部が試合中止を決定した場合は、前日午後 8 時より各階級専用テレホンサービスでご案内いたします。

※なお、「会場から遠い部員がいるので、予定時刻より早めに試合の可否を決定してくれないか」などの問い合わせをいただく場合がございますが、可否の判断は個人的な事情ではなく、あくまで試合会場の管理人の判断時間を基準に決定させていただきますので予めご了承ください。

● 1 週間の流れ ●

曜日	参加チーム
月	 火曜日午後 11:00(厳守)までに、週末試合が出来る場合のみ、試合希望届を大会本部までFAXする
火	
水	水曜日午後 11:00 以降、テレホンサービスで試合の有無を確認する
木	試合確定チームは、木曜日中に試合会場の地図をFAXで受け取る
金	
土	試合を行い、翌日までに、スコアカードを大会本部にFAXする(土曜大会)
日	試合を行い、翌日までに、スコアカードを大会本部にFAXする(日曜大会)

※翌週ホームページ <http://www.kusayakyu.com> にて試合結果を掲載いたします。

注 意 事 項

- 水曜日の試合確定後の試合キャンセルは、如何なる理由があろうとも不戦敗となりますのでご注意ください。
- リーグ戦は年間を通しての活動となります。参加している全チームの皆様が気持ち良く活動できるよう、万一、やむを得ぬ事情で試合確定後にキャンセルをされる場合は、対戦相手に迷惑をかけない意味でも、できるだけ早めに下記スタッフ直通ダイヤルまで、電話にてご連絡ください。無断キャンセルは絶対におやめください。

＜スタッフ直通ダイヤル:受付時間 午前 11 時～午後 11 時＞

090-6492-9320 090-6489-9159

- ラフプレー、暴力行為、審判・相手チーム・大会スタッフに対する野次・暴言など大会運営上不適切と思われる行為が認められたチーム、また、反社会的組織であると認められたチームについては、大会本部の判断により登録を抹消させていただきます。(なお、その場合でも納めた会費は一切返金いたしません)
- また、当リーグ戦は大会規則に基づき、大会本部の指示で進めていく大会です。ご自分たちのチームで決めた独自のルール・認識は持ち込めませんので、そのことを予めご理解、ご了承の上で大会にお申し込みください。なお、お申し込みをいただいたことで上記のことを承諾したものとみなします。
- 開催要項・試合の進め方・注意事項・大会規定・参加約定等の大会規則は、適切な大会運営を目的として、シーズン中であっても必要に応じて改訂することがあります。

大会規定

1.リーグ戦規定

●大会規則について

- ・ 2012 年度公認野球規則及び関東草野球リーグ大会規則を適用する。

●グランドルールについて

- ・ グランドルール及び試合の進行については審判員の指示に従う。
- ・ 特別グランドルールは試合前に担当審判員より説明する。

●ユニフォーム・試合出場選手・野球用具について

- ・ ユニフォームの上下及び帽子については、試合に出場する選手全員が同一デザインのものを着用すること。万が一、統一されていない場合は、相手チームの了承を得ること。了承が得られない場合は不戦敗とする。なお、ベルト・アンダーシャツ・ソックス・ストッキング・スパイク・ゼッケンなど背番号の表記方法等については、その統一は問わない。また、ジャージ・私服等、野球のユニフォームを着用していない選手は、いかなる場合でも試合に出場することはできない。
- ・ ユニフォームには背番号をつけること。なお、背番号は各チームの自由表記を認める。(777、007、1/2、壱など。ただし、重複は不可)
- ・ 女性選手も試合に出場することができる。
- ・ 試合前に交換するメンバー表記載の選手以外を試合に出場させることはできない。ただし、試合前に交換するメンバー表に記載がある選手は、万が一遅刻した場合でも、途中から試合に出場することは可能とする。
- ・ 試合出場選手は基本的にスパイクを履くこと。
- ・ 安全のため、打者、走者はヘルメット、捕手はマスク・ヘルメット・プロテクター・レガースを着用すること。ただし、チーム及び個人の判断によって着用を見送った場合でも試合出場は可能とし、また上記用具の使用の有無は試合の勝敗には一切関係ないものとする。

●大会使用球について

- ・ 参加チームは、試合球としてナガセケンコーボールA号(新品相当)を毎試合ごとに 2 個用意し、試合前に審判に提出すること。また、ファールボールが多発しボール紛失の恐れがあるため、毎試合ごとに予備ボールも数個ご用意ください。

2.試合規定

●試合方法について

- ・ 試合は 7 イニングス制とする。
- ・ 試合時間は、基本的に 1 時間 30 分 を過ぎた時点で次のイニングには入らない。(ただし、試合進行状況等により、担当審判の判断で 1 時間 30 分よりも若干早まる場合があります。詳しくは担当審判の判断に必ず従ってください)
- ・ 万が一、審判から事前に最終回の告知がない場合でも、試合展開・状況などに応じて、審判判断により急遽最終イニングとなる場合もあります。
- ・ また、試合時間はあくまで試合開始予定時刻から換算した時間で行います。途中で怪我人等が出て試合が中断した場合等でも、時間を止めて後でその分時間を延長して行うことはありません。あくまで試合開始予定時刻が基準となりますのでご注意ください。

●審判権限について

- ・ 試合中のあらゆる判断については、担当審判が決定権を有します。
- ・ 試合前後及び試合中を問わず、審判の判断にはいかなる場合でも従ってください。

●指名打者制(DH 制)について ※昨年までの当リーグの DH 制とは内容が異なりますのでご注意ください。

- ・ プロ野球パ・リーグで採用している DH 制を当リーグでも採用する。ただし、投手以外にも DH 制を適用できるものとする。
- ・ 指名打者制(DH 制)の注意点は次のとおりである。
- ・ 当リーグが定める DH 制とは、任意の 1 つの打順に対して、打撃のみを行う役割を担う選手と守備のみを行う役割を担う選手を設ける制度を指す。
- ・ 当リーグは 9 人攻撃の DH 制を採用し、投手以外の野手にも DH を適用できるものとする。

- ・ DH 制の採用は、毎試合ごとにチームの自由選択とする。
- ・ DH は試合開始前に選ばれ、相手チームと審判に提出するメンバー表に記載する。なお、試合途中から DH 制を採用することはできない。また、試合途中で一度消滅した DH 制を再度採用することもできない。
- ・ 試合開始前に交換されたメンバー表に記載された指名打者は、相手チームの先発投手に対して、少なくとも一度は打撃を完了しなければ交代できない。ただし、その相手チームの先発投手が交代した場合は、この義務はなくなる。また当リーグでは、指名打者の急な体調不良や負傷等があった場合も、この義務はなくなるものとする。
- ・ 指名打者への代打は可能とする。なおその際、その代打が以後指名打者の役割を引き継ぐことになる。退いた指名打者は、再び試合に出場することはできない。
- ・ 指名打者への代走は可能とする。なおその際、その代走が以後指名打者の役割を引き継ぐことになる。退いた指名打者は、再び試合に出場することはできない。
- ・ 指名打者が試合途中からどこかの守備位置についてもよいが、その時点で指名打者の役割は消滅する。また守備についていた指名打者は、自分の打順のところで打撃を続けなければならない。その際、DH 適用による守備のみで出場していた選手は、退いた守備者の打順を受け継ぐことになる。ただし、同時に2人以上の交代が行われたときは、監督が打撃順を指名しなければならない。
- ・ なお、指名打者の打順は、多様な交代があっても変えることはできない。
- ・ DH 適用による守備のみで出場していた選手は、試合途中から指名打者に代わってだけ打撃ができる。ただしその時点で、それ以後指名打者の役割は消滅する。
- ・ 当リーグでは、DH 適用による守備のみで出場していた選手が他の守備位置についていた場合でも、それ以後指名打者の役割は消滅せず、継続してもよいものとする。
- ・ なお DH 制は、非常に複雑なケースも想定されます。万一、DH 制の起用に関し問題が生じた場合には、その判断についてはすべて担当審判の決定に従うものとします。また、DH 制の起用に関して生じた問題によって勝敗が覆ることはありません。

●臨時代走について

- ・ 当リーグでは選手の一時的な負傷等の場合に限り、臨時代走を採用することができる。ただし、臨時代走は審判が認めた場合に限り採用できるものとし、基本的に交代選手の前の打順の選手とする。前の選手が塁上にいる場合は、さらに1つ打順をさかのぼった選手とする。

●引き分けについて

- ・ 試合を終わって同点の場合は、引き分けとする。

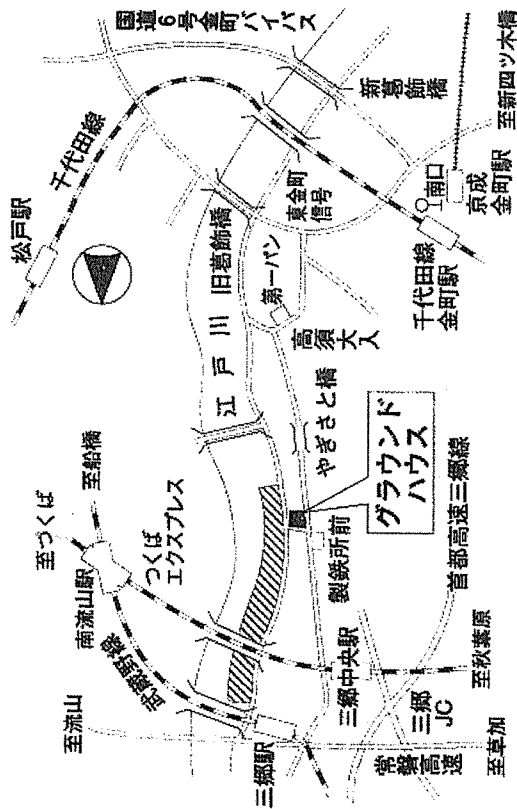
●コールドゲームについて

- ・ 5 回以降 7 点差が生じた場合はコールドゲームとする。
- ・ 降雨、落雷、日没および審判の急な体調不良、その他予期せぬ事態による試合の成立は、4 回終了時または試合開始予定時刻から 1 時間経過時とする。不成立時は再試合とする。

●不戦勝・不戦敗・試合希望届について

- ・ 遅刻は厳禁です。試合開始予定時刻に、ユニフォーム一式を着用した選手 9 人が揃わない場合、試合放棄として相手チームの不戦勝とする。(審判の責任で判断)
- ・ 試合中、何らかの事情で 9 人を割ってしまった場合、たとえその時点でリードしていても、試合放棄として相手チームの不戦勝とする。(審判の責任で判断)
- ・ 試合前に交換するメンバー表に記載されていない選手を出場させた場合、相手チームの不戦勝とする。
- ・ なお、シーズン中に部員不足、解散等のやむを得ない事情により、チームとしての活動が不可能となった場合、大会本部に速やかに連絡すること。また、以降残りの試合については、すべて相手チームの不戦勝とする。
- ・ 試合希望届の回数カウントは、1 日につき 1 回とする。
- ・ 試合希望届は期限内に提出すれば、雨天や対戦可能な相手の申し込みがない場合等で試合が成立しなかった場合でも必ず 1 回とカウントされます。
- ・ ダブルヘッダーを希望し、ダブルヘッダーが成立すれば、その場合のみ 2 回の希望を提出したとします。(ただし、ダブルヘッダーが雨天等で中止となった場合やその週末の試合が 1 試合となった場合は 1 回のカウントになりますので、くれぐれもご注意ください)
- ・ ダブルヘッダー以上も上記と同様となります。(トリプルヘッダーの場合は 3 カウント。中止の場合は 1 カウント)
- ・ 円滑な大会運営及びコンスタントに試合を消化している相手チームの活動に支障をきたさないため、土曜大会は 8 月 25 日(土)、日曜大会は 8 月 26 日(日)の試合日にまでに 6 回以上、同様に土曜大会は 9 月 29 日(土)、日曜大会は 9 月 30 日(日)の試合日までに 8 回以上の試合希望届提出がない場合、残りの試合はすべて不戦敗として処理させていただきますので注意してください。なおその際、不戦敗となるチームに本部からは別段通達はありません。詳細は、大会公式 HP の星取表でご確認ください。

グラウンド案内 サンケイスポーツセンター



- ・千代田線金町駅南口交番前より東武バス三郷団地行バスをご利用下さい。
 - ・武蔵野線三郷駅より金町駅行バスをご利用下さい。
 - ・つくばエクスプレス三郷中央駅よりバス乗り口 1 東武セントラルバス「金52」大膳橋経由、金町駅行バスをご利用下さい。
- お使いになるグラウンド番号により下記の「◆」お車をご利用の方の「順路説明」にある<1>から<3>までの説明に従って各バス停で降車し、グラウンドへお入りください。

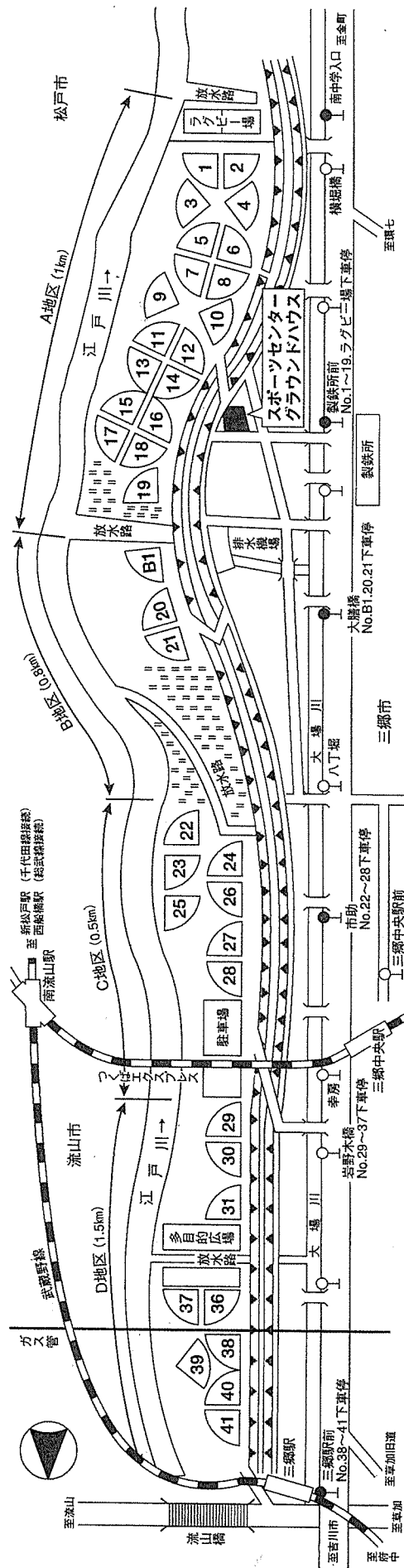
◆お車をご利用の方

- <1>グラウンドNo.1～19・A1・トラックをご使用の方は、バス停製鉄所前からお入り下さい。
 - <2>グラウンドNo.B1・20・21をご使用の方は、大膳橋からお入り下さい。
 - <3>グラウンドNo.22～41をご使用の方は、大膳橋からお入り下さい。
- ※ 緊急避難道路上、および堤防小段内への駐車はご遠慮ください。
 ※ お車で来場される方は、なるべくお誘いあわせの上、お越しくださるようお願いいたします。
 ※ グラウンドNo.は下記配置図をご覧ください。

サンケイスポーツセンター

(住所) 埼玉県三郷市新和 4 丁目527付近

※ウォーミングアップ・練習のために、指定された面以外へ立ち入ることはご遠慮ください。



住所:埼玉県さいたま市西区二ツ宮113-1

1. クラブハウスを利用する方は、必ず車を場内駐車場（堤防下）に駐車して下さい。
2. ガラス（ビン類等）は危険防止のため持ち込まないで下さい。
3. 当運動場直営売店以外は絶対に売店しないで下さい。
4. 車は必ず指定の駐車場に止めて下さい。なお、事故防止のため路上駐車は絶対にしないで下さい。
5. 車場ねらいが間間ありますので充分注意して下さい。
6. 承認された場面及び利用時間は必ず守って下さい。
7. 場内は火気厳禁となっております。
8. 場内ではゴルフクラブは絶対に使用しないで下さい。
9. 場内へお持ち込みになられた、昼食・ペットボトル等の空容器（ゴミ）は、必ず各自お持ち帰り下さい。
10. その他巡視員の指示に従って下さい。

交通機関

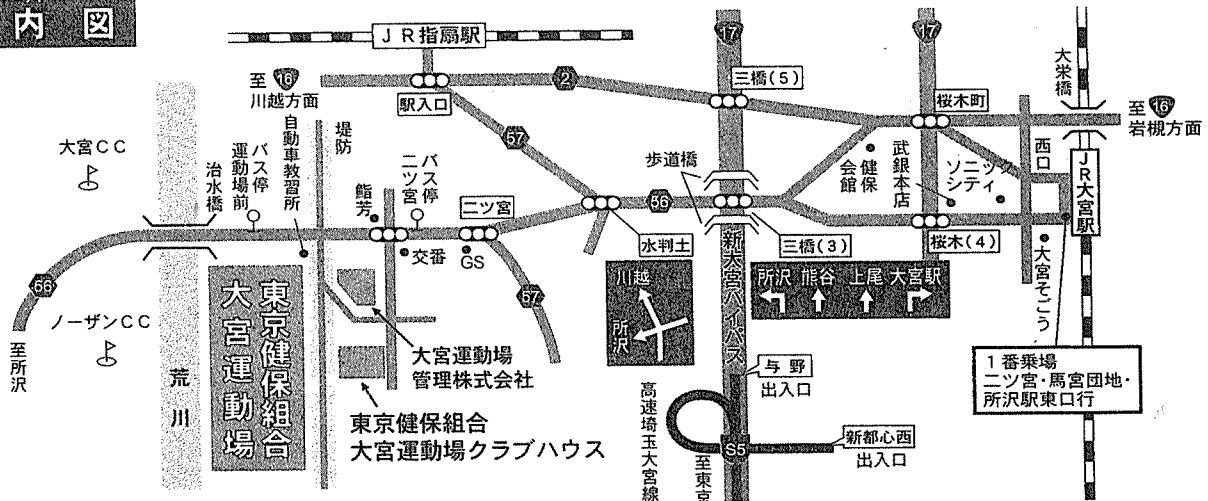
■電車・バスを利用の場合

- ▶ JR大宮駅西口下車 西武バス1番乗場より（所要約20分）
所沢駅東口行／馬宮団地行→『運動場前』下車
二ツ宮行→終点下車徒歩5分
▶ 東武東上線土曜駅東口下車 西武バス『上福岡駅入口』より
大宮駅西口行→『運動場前』下車

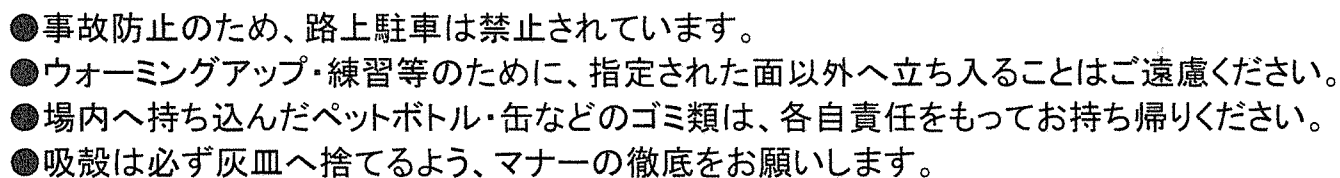
■自動車を利用の場合

国道17号新大宮バイパスの
三橋(3)交差点を所沢方面
に曲がってください。

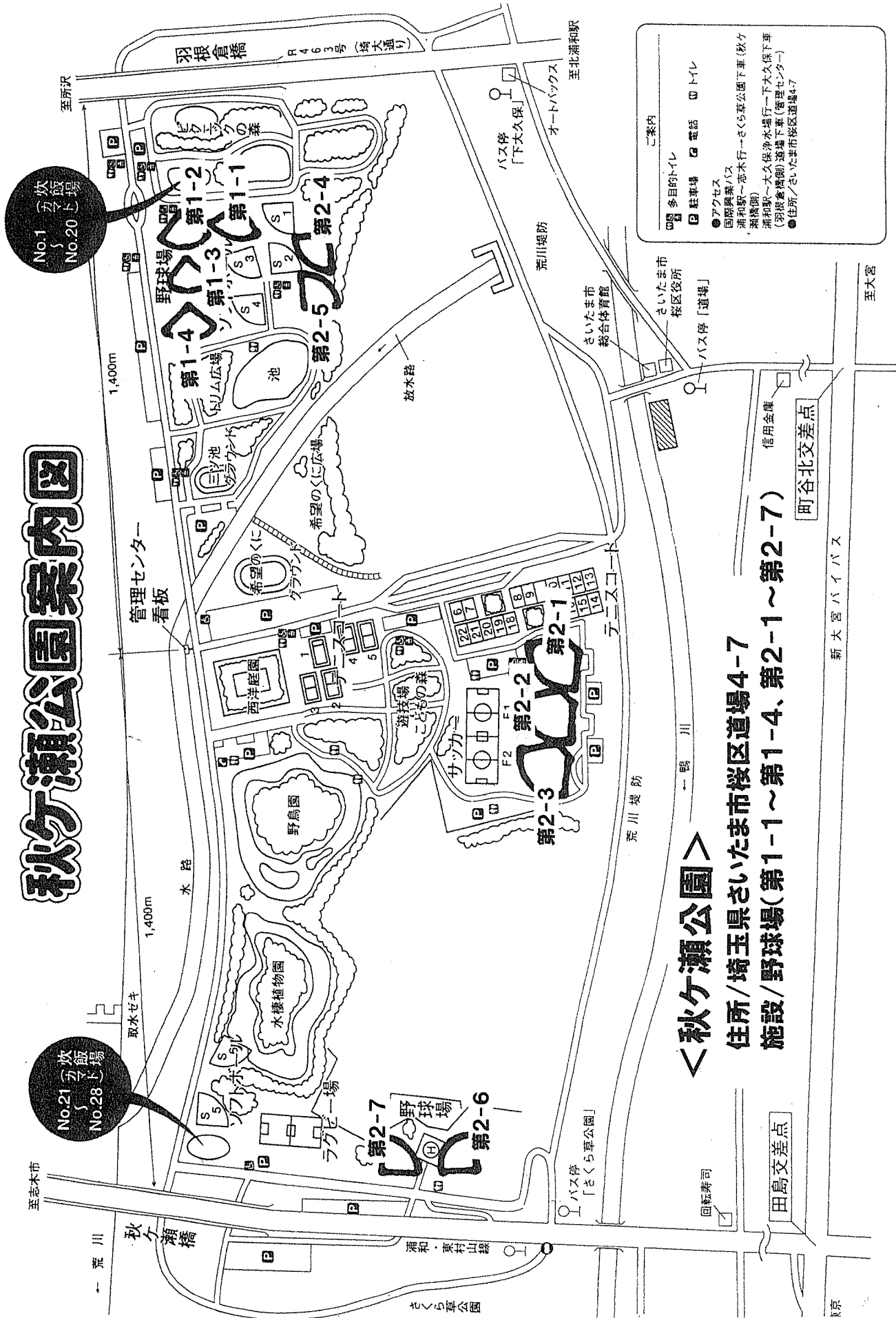
案内図



駐 … 駐車場



秋ヶ瀬公園案内図



<秋ヶ瀬公園>

住所/埼玉県さいたま市桜区道場4-7

施設/野球場(第1-1~第1-4、第2-1~第2-7)

田島交差点

ご案内

- 多目的トイレ
- 駐車場
- 電話
- トイレ
- アクセシブル
- 国際親善バス
- 浦和駅~志木行~さくら草公園下車(秋ヶ瀬橋側)
- 浦和駅~大久保浄水場行~下大久保下車(羽根倉橋側)道場下車(管理センター)
- 住所/さいたま市桜区道場4-7